

2026年4月24日

各位

会社名 SBI グローバルアセットマネジメント株式会社

(コード番号 4765)

(上場取引所 東京証券取引所 プライム市場)

代表者 代表取締役社長 朝倉 智也

開示責任者 常務執行役員 CFO 小笠原 靖行

2026年3月期 通期連結業績の予想からの上振れについて

想定を上回る運用残高の拡大により、短期間で公表予想を上回って着地

当社の2026年3月期の通期連結業績につきましては、下記のとおり公表済みの予想を上回る実績となりましたので、お知らせいたします。

記

1. 当期の連結業績実績につきまして (2025年4月1日～2026年3月31日)

(単位：百万円)	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益
前回発表予想 (A)	27,000	4,550	4,900	2,650
実績値 (B)	27,859	5,154	5,589	3,073
増加額 (B-A)	859	604	689	423
増加率 (%)	3.2%	13.3%	14.1%	16.0%
(参考) 当社前期連結業績 (2025年3月期)	11,568	2,269	2,565	1,646
(参考) と実績値との比較	2.41 倍	2.27 倍	2.18 倍	86.6%増

2. 理由

当社は、2026年2月20日に公表したとおり、SBI 岡三アセットマネジメント株式会社の子会社化、ならびに旧 SBI レオスひふみ株式会社の吸収合併を通じたレオス・キャピタルワークス株式会社の子会社化等の戦略的施策に加え、各連結子会社の業績が総じて堅調に推移したことから、当期の連結業績は前期を大きく上回る成長を見込んでおりました。一方で、前回予想公表時には不安定な市場環境を一定程度織り込んでおりましたが、実際には、国内運用子会社3社の全てにおいて、同環境下でも資金流入が極めて順調に推移いたしました。その結果、運用残高の拡大および収益基盤の強化が想定以上に進展し、年度末に向けて業績成長が一段と加速したことから、通期連結業績が上振れしたものです。

以上